

県アンカー協会総会

協会地位高く 会長投下会 竹続

県アンカー協会(竹下嘉将会長)は1日、鹿児島市のホテル・レクストン鹿児島で2025年度通常総会を開いた。任期満了に伴う役員改選では、竹下会長(三竹工業)の続投

技術向上を目指し研修会の実施を決めた。鹿児島市のホテル・レクストン鹿児島



を承認。協会の地位向上に向け、研修会や技術委員会の実施を柱とする新年度事業計画を決めた。

議事では、竹下会長を議長に、24年度事業・収入決算報告および25年度収支予算・事業計画案など全6議案を審議し、執行部原案通り可決承認。役員改選では、会長・副会長らを再任した。

新年度の主な事業計画は、①技術委員会の開催(年3回程度)②研修会(9月予定)③安全パトロール(11月予定)④請願活動(年3回)などを盛り込んだ。竹下会長は「専門業の立場に立った技術の提案と研さんに努めるよう取り組みを進め、県民の暮らしに貢献していきたい」と意気込

み述べた。新役員は次の通り。会長＝竹下嘉将▽副会長＝重吉智仁(キョーエイエステック)上原毅(鹿児島道路サー

ビス)▽理事＝林秀一(アシアテック)池元雅哉(今別府産業)▽監事＝山崎一博(カーネギー産業)▽事務局＝今別府産業

鹿児島労働局

安全衛生局長表彰

三井住友・竹中土木JVに

2025年度安全衛生に係る鹿児島労働局長(永野和則局長)表彰の授与式は、全安週間(7月1日～7日)の1日、鹿児島市山下町の鹿児島合同庁舎であり、三井住友建設・竹中土木特定建設工事共同企業体(JV)が局長優良賞、また、同奨励賞に3事業所が表彰を受けた。

同JVを認定。霧島市隼人町で実施の「R3・健康確保(有害物)」「シチズン時計マニファクチャリング鹿児島工場(日置市)、ヤナ



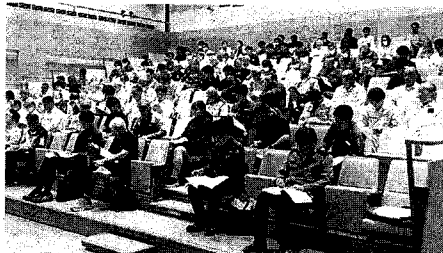
永野局長から表彰を受ける高村所長(右)＝鹿児島市の鹿児島合同庁舎

隼人道路清水川橋」工事で、特に安全確保対策の取り組みが高く評価し優良賞を贈呈した。永野局長は表彰状を授与し、熱中症対策と併せ「今後も労災防止に努めてほしい」と挨拶。受賞者を代表し、同JVの高村貴洋所長は「これまで以上に安全意識を高めていきたい」と謝辞を述べた。ほか受賞は次の通り。

【奨励賞】健康確保(有害物)」「シチズン時計マニファクチャリング鹿児島工場(日置市)、ヤナ

霧島

県土木部と県建築協会(梶井銀二郎会長)は6月30日、霧島市の国分ハウジングシビックホールで開いた「写真」。経営者や技術者ら約130人が参加。建築・住宅の動向や2024年度工事検査結



建築技術者研

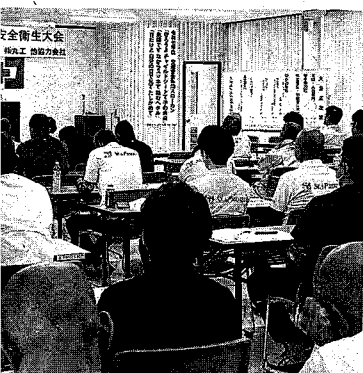
セ産業(阿久根市)▽安全確保＝全農サイ(市)ロ志布志

安全意識向上図る

村上建設など4社安全大会

奄美市の村上建設(村上誠社長)、浜田機動(浜田幸之進社長)、松元組(松元利道社長)、丸工(岩本正社長)は

の根絶を祈念。参加企業を代表して岩本社長は「一人ひとりが安全に対する高い意識を持ち、それぞれの職場に



大会では災害ゼロ意識を確認した＝奄美市の奄美建設会館

安全週間説明会管内147人参加
建設業労働災害防止協会県支部奄美分会

冒頭、名瀬労働基準監督署の竹下慎一郎安衛課長が挨拶。続いて、同署の田村陽介労働基準監督官による講話があり、自発的な安全衛

生活動の重要性を強調。また、夏季を迎えるに当たり、熱中症対策など効果的な実行を促した。参加者は労働災害の未然防止を目指し、リスクアセスメントの取り組みについて里

